

上野一彦先生講演会

LD教育・特別支援教育 の歩みとこれから ～親の会と地域社会の役割～



日本のLD研究・教育の発展を長年牽引されてきた上野一彦先生をお迎えし、LD教育・特別支援教育の歩み、そしてこれからの子どもたちを支えるために大切なことについてお話しいたします。

講演後には、教育・医療・福祉・保護者などさまざまな立場から現場の声を届け、上野先生からコメントや助言をいただきます。

子どもを取り巻く大人たちがつながり、それぞれの立場から学び合うことで、地域でできる支援の形を一緒に考える機会です。



講師 上野一彦先生

東京学芸大学名誉教授
学校法人旭学園理事長
元日本LD学会理事長

日本において早くからLD（学習障害）教育の必要性を提唱し、子ども一人ひとりの認知特性や学び方の違いに応じた支援の重要性を発信してこられました。日本LD学会の設立に携わり、特別支援教育の発展に大きく寄与されています。LD親の会も多大なお世話になっております。文部科学省関係の委員や特別支援教育に関する各種活動にも携わり、多数の著書を通して保護者・教育関係者への啓発にも取り組まれています。

日時

2026年

11月29日 日
13:30-16:00

第1部：講演（受付は13：10～）

第2部：フロアトーク

会場

iビル（尾張一宮駅前ビル）2階大会議室

一宮市栄3丁目1-2（駅から直結です）

定員 80名（先着順）

参加費 2,000円（かたつむり正会員は無料）

申込 右下の二次元コードからお願いします。

主催



あいちLD親の会かたつむり

info@katatumuri-aichi.org

共催

あいち発達障害者支援センター
名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋

